

## 第18回レファレンス協同データベース事業フォーラム 開催要項

### 1 趣旨及びテーマ

レファレンス協同データベース（以下「レファ協」という。）事業に関する意見交換の場を設け、参加館相互の連携協力を促進するとともに、事業の更なる普及・発展に資するため、標記フォーラムを開催します。

今回は「レファ協で出会う専門図書館—そのディープな魅力に迫る—」をテーマに、専門図書館の特色ある所蔵資料やレファレンスサービスについて理解を深めていただくことを目指します。このフォーラムをきっかけとして、レファ協事業参加館どうしで館種を超えて積極的に照会や情報交換を行っていただき、また、専門図書館によるデータ登録が活性化されることにより、レファ協事業のネットワークを活用したサービスが更に向上することを期待しています。さらに、レファ協事業に未参加の専門図書館の皆様にも、新規参加を考えていただく機会となりましたら幸いです。

### 2 開催日時及び開催方法

令和5年3月22日（水） 13:00 から 16:25 まで

Web 会議システム（Webex Webinars）を使用して国立国会図書館関西館又は登壇者の職場等からオンライン中継します。

### 3 参加対象・定員

レファ協事業及び本フォーラムに関心のある図書館員の方、その他一般の方。定員は設けません。

### 4 プログラム

時間	内容	登壇者
13:00～13:05	開会挨拶(5分)	国立国会図書館関西館長 伊藤 克尚
13:05～13:10	趣旨説明(5分)	国立国会図書館関西館図書館協力課課長補佐 加藤 祐平
13:10～13:50	オープニングスピーチ「専門図書館の魅力を知る」(40分)	明治大学文学部教授 青柳 英治
13:50～14:05	参加館報告1: 国立保健医療科学院図書館サービス室(15分)	国立保健医療科学院図書館サービス室 泉 峰子
14:05～14:20	参加館報告2: 公益財団法人矯正協会矯正図書館(15分)	公益財団法人矯正協会矯正図書館 平松 智子、吉野 ゆかり
14:20～14:30	休憩(10分)	
14:30～14:45	参加館報告3: トヨタ自動車株式会社トヨタ博物館図書室(15分)	トヨタ自動車株式会社トヨタ博物館図書室 小室 利恵
14:45～15:00	参加館報告4: 凸版印刷株式会社印刷博物館ライブラリー(15分)	凸版印刷株式会社印刷博物館ライブラリー 阿部 麻里
15:00～15:20	事務局報告(20分)	国立国会図書館関西館 図書館協力課協力ネットワーク係
15:20～15:40	休憩(20分)	
15:40～16:20	フリートーク(40分)	参加館報告者 コーディネーター: レファ協事業企画協力員・豊中市立庄内図書館長 西口 光夫
16:20～16:25	閉会挨拶(5分)	国立国会図書館関西館図書館協力課長 小坂 昌

※フォーラム終了後、参加者同士の交流を図るため、1時間程度の交流会を行います。

### 5 報告内容等の利用について

登壇者から録画配信について了承が得られたプログラムについては、後日 YouTube 当館公式チャンネルで動画を公開します。また、記録を作成し、レファ協事業ホームページに掲載します。

## プログラムの詳細

### ◆オープニングスピーチ「専門図書館の魅力を知る」

青柳英治氏（明治大学文学部教授）

専門図書館のサービス活動と管理運営に関する研究が主なご専門で、関連する著作を多く出版されている青柳英治氏に、専門図書館の概要・役割や、専門図書館がレファレンス協同データベース事業に参加することの意義などについてお話しいたします。

### ◆参加館報告

所蔵資料の特性をいかしたデータを積極的にレファ協に登録している4機関から、所蔵資料の特色、専門分野のほか、各機関でのレファレンスの対応状況、レファ協への登録データの例などをご報告いただきます。

報告館：

- ◇国立保健医療科学院図書館サービス室 泉峰子氏
- ◇公益財団法人矯正協会矯正図書館 平松智子氏、吉野ゆかり氏
- ◇トヨタ自動車株式会社トヨタ博物館図書室 小室利恵氏
- ◇凸版印刷株式会社印刷博物館ライブラリー 阿部麻里氏

### ●フリートーク

コーディネーター：

西口光夫氏（レファ協事業企画協力員・豊中市立庄内図書館長）

コーディネーターの進行により、専門性を高めるために行っていることや各機関でのレファレンスの特徴、レファ協のメリット等について、参加者から寄せられた質問も取り上げつつ、参加館報告者にお話を伺います。